京城日報　夕刊　九月廿三日（月）
京城府太平通一丁目　京城日報社　發行兼編輯印刷人　小川三之介

濟州島　わかめ
各食料雜貨店にあり　御田口附近で即賣しております。
元賣捌　三井物產株式會社
特約店　七本商店

補助艦制限に關する 佛國の態度依然强硬

年來の主張貫徹せざれば 會議參加を拒絕せん

日本の七割要求漸次好望

【東京電報】來るべき軍縮會議に對するフランスの態度は最も注目に値するものあるが、二十二日某所に達した情報によれば フランスは一九二一年のワシントン會議參加國たるため、來るべき軍縮會議が一九三一年に開催さるべき第二次ワシントン會議の繰上げであるならば、當然これに參加せねばならぬ義務がある、しかし補助艦問題についてはワシントン條約に何等縮小制限の規定がないからこれは主力艦制限とは別個の問題であつて必ずしもこれが縮小制限會議には參加の義務なく、從つてフランスの最も力を注ぐ水上補助艦、潛水艦においてフランス年來の主張貫徹されざるにおいては、來るべき軍縮會議の補助艦制限に對しては斷然これを拒否し、參加を拒むもので來るべき會議には特別の地位にあると報じてゐる。なほアメリカは日本の七割要求を容認する空氣濃厚になりつゝありと

露國軍事費を要求 南京政府拒絕せば

更に完全なる賠償を迫る

【モスコー廿一日發電】ロシア政府は露支國境に派遣した露軍駐屯費を南京政府に要求すべく若し南京政府がこれを拒絕して露支會議開催を不可能ならしむるにおいては更にロシア國民の損害に對する完全な賠償金および白衞軍並に支那軍の國境侵入による賠償および赤衞軍を露支國境に集中した費用を改めて要求するに至らうと、しかして露國政府の概算によれば今日までの戰費實に二千五百萬ルーブルを超えてゐるといふ

……朝鮮青年團大會……
【上】朝鮮神宮參拜
【下】勤政殿に於ける大會

朝鮮醫學會 總會終る

第三日の經過

第十七回朝鮮醫學會總會第三日は前日にひきつゞいて京城大學醫學部第三講堂で開催されたが滿川醫專教授の『受刑者の發育並に新陳代謝の研究』稻木助教授の『血易なる癩者の血清反應について』などは注目されたが、小川城大教授の『急性腦脊髓炎の死因に對する寄與的研究』なる昨年の宿題報告があつたがこれは世界の醫學界にまだ『死因がはつきりしてゐない』問題だけに、頗る傾聽させた。かくて午後五時第十七回總會はとどこほりなく終了した

田中總裁 黨情懇談

【東京電報】田中政友會總裁は二十二日午後二時青山の私邸に、床次久原兩氏を招き最近の黨情につき種々懇談を重ねた

青年團大會終る

勤政殿上二決議案を可決

首相以下の祝電山積す

朝鮮青年團大會第二日は二十三日午前八時半まづ朝鮮神宮前大廣場に集まつた八十余の青年團、千二百の團員は各々團旗を先頭に整然までに大廣場に左右二列に整列を終れば、その中央において太平通り二丁目青年團が先導し、京城府聯合青年團の入團式が擧行され、同九時全員は拜殿前廣場に進み、關山七入團長が高木ラッパ班の奏をつけて團員總代として前田京城府聯合青年團長玉串を奉奠し、この時一同最敬禮、壯嚴の氣に充ち滿ちる、九時十分一同は二列側面縱隊となつてラッパ班を先頭に表參道より大通りを經て會場たる景福宮勤政殿に向つた

勤政殿における大會は十時半よりはじめられたが、來賓として總督代理兒玉政務總監、關水京畿道內務部長、松井府尹、仙波四十旅團長、大日本青年團代理事、松岡本社長等二百余名を迎へ千二百の全員整列を終れば高井京城聯合團長の開會の辭に次いで青年團讃歌奉唱あり、會場をめぐつて八十余の團旗は飾られ、正面中央高臺には日の丸の大旗を飾る。次ぎに主催者を代表して前田氏挨拶を述べ、續いて左の如き總督の告辭あり（兒玉總監代讀）

總督告辭

朝鮮青年團大會に際し聊か所懷を述べんとす

朝鮮に於ける青年團は最近の創設に係ると雖克く其の使命に從ひ漸次實質なる發達を遂げつゝあるは洵に欣賀に堪へざる所なり

惟ふに青年團の本旨は和衷協同の精神を涵養し剛健質實の氣風を陶冶するに在り國運の發展は實に青年の雙肩に繫るを以て之が修養機關たる青年團の事業や重大なりと謂ふべし今や我國は經濟難局に面し國民擧て公私經濟の整理緊縮を要するの秋に際し青年團の自覺奮起に待つべきもの洵に大なるものあり此の時に當り京城府聯合青年團主催の下に朝鮮青年團大會を開き意見協調の功を積まんとす洵に時宜に適する擧措にして裨益する所少からざるべきを信ず

庶幾くは團體一致相倚り青年團の向上を圖り進んで國運の伸展に寄與せられんことを一言以て告辭とす

昭和四年九月二十三日

朝鮮總督　子爵　齋藤實

それより拓務大臣の祝辭（神尾社會課長代讀）をはじめ京畿道知事（關水內務部長代讀）丸山鶴吉氏（高井議長代讀）松井京城府尹、太田本府、陸軍次官の祝辭、濱口首相以下各大臣の祝電披露（松本議長朗讀）次ぎに議事に入り前田副議長議長に推され第一、第二の決議案を全會一致を以て可決した

決議案（第一）

朝鮮に於ける青年團指導の爲め速かに適切なる策を取られんことを當局に要望せんとす

理由

朝鮮に於ける青年團の設置は逐年其の數を增加し今や漸く全鮮に洽からんとし其の振否の影響する所決して尠しとせず之が指導啓發は刻下喫緊の事に屬し更に其の思想の善導に於て一層急務たるを痛感す

從來青年團に關し本府、局より地方長官に對し一二通牒を發せられたるも概して監督取締に關するものにして未だ積極的指導啓發に關し公に指示ありたるを見ず從て現時朝鮮に於ける青年團は何等依據すべきもなく唯內地の夫れに準據し各地方に於て任意是が組織を見るに過ぎず元より要を所謂一ならず其の內容亦極めて區々たるを免れざるべし斯く狀勢を以て曠日彌久徒らに歲月を經過するは啻に青年團の健全なる發達を企圖し得ざるのみならず各青年團は各其の特有の風を醸致し容易に拔き難き因習を醸成し他日是が統制改良に當り多大の困難あるべきを慮る若し夫れ朝鮮に於ける幾多特種事情の存するものあるに想到せば思ひ半ばに過ぐるものあらん是れ時に本案を提出する所以なり

決議案（第二）

朝鮮全道青年團の聯合を準備する爲め京城に中央機關を設置せんとす

理由

朝鮮青年團の發達向上を圖り共同の利益を增進する爲め全鮮青年團の聯合を必要とするも現狀直ちに實行に困難なる事情にあるを以て之が調査其他百般の準備を爲す目的を以て京城に中央機關を設けんとす

終つて仙波四十旅團長の音頭で兩陛下の萬歲を三唱し午前十一時十五分大會の幕はとぢられた、解散した團員は各自便宜に見物をなしたが、代表者百余名は正午より本府大食堂における總督招待の午餐會に臨んだ、午後二時よりは再び勤政殿において代表者によつて本會議が開かれ大日本聯合青年團理事伊達源一郎氏の內地青年團の現況について講演あり、それより議事に入つて決議實行の方法、各地青年團提出の建議案、中央機關、第二回大會開催の有無その他を議して夕刻までに二日にわたる第一回朝鮮青年團大會は終了する見込である、因に當日は濱口首相以下各大臣および丸山鶴吉からの祝電山積した

新聞協會員 招待午餐會

―京城府尹、商議會頭主催―

一行は夜十時發金剛山へ

松井京城府尹及び渡邊商議會頭共同主催の日本新聞協會大會出席者招待午餐會は廿三日午前零時半から長谷川町公會堂で催し、來賓側は光永理事長、以下會員百五十名其他在城新聞社長牧山朝新、有賀殖銀、松岡本社長等主人側は松井府尹、渡邊會頭その他府內有力者多數出席懇親裡に主催者側を代表して日本新聞協會の萬歲を三唱して乾盃す當日渡邊會頭はやみ難き事情あり缺席のため光永理事長これに對し謝辭を述べ京城新聞のため萬歲を三唱して乾盃、最後に殖銀朝新社長推されて地元新聞社側を代表し日本新聞協會の盛會を祝する挨拶を述べ和氣靄々裡に同一時半散會したる因に會員一行は午後十時京城發元山に向ひ金剛山探勝をなすと

清浦會長 京城日々參觀

廿二日府內各新聞社を巡視した日本新聞協會々長清浦奎吾伯は午後四時京城日々新聞社を參觀した

本社見學　▲慶北清道郡梅田公普修學旅行團四十五名廿二日午後四時二十分▲中北朝鮮小普生徒ん十名（□□□氏引率）▲群山郵便局遞信技手廿一名（□□□□氏引率）▲忠北朝陽公普生徒四十四名（□□□氏引率）▲忠南全義面□□□五十名（□□□氏引率）何れも本社見學▲海軍燃料廠平壤鑛業部五名（引率者田中喜三郎氏）廿二日午後五時▲平安北道□州小學校三十四名（□□□氏引率）廿三日午前十時同上▲朝鮮公立實業學校生徒四十九名（□□□□引率）廿三日午後一時

松浦城大總長の 九大行き具體化

先輩への義理合上から拒み難く

後任はいまだ決定せぬ

京城帝國大學總長松浦鎭次郎氏の九大總長就任問題は幾多の曲折を經て、近々九大總長就任に內定し、松浦總長は暗に肯定するに至つたが、こゝに至るまでには、九大側はあらゆる方法をつくして九大總長就任方を勸誘したもので、遂には、岡田良平氏をもわずらはして、松浦氏に、諒解を求むるに至つたのである。岡田良平氏と、松浦氏とは、文部省時代から淺からぬ關係にあり、松浦氏としても斷りかね松浦氏は自らの進退を岡田氏に一任するに至り遂に九大總長は松浦氏に一定したものといはれてゐる、城大側は、この問題の起つた最初、城大文學部長、醫學部長教授と「鑑留」一致松浦氏留任を決議し任運動をつゞけるはずであつたが、松浦氏は、かくては、先輩岡田良平氏に對する禮もあり、ますます進退に困ることになるので、城大側へは、かゝる留任運動がつゞけられるにおいては、九大を辭するの意向をほのめかしたので、城大側は大體において成行に委すことになつた模樣である。右につき松浦城大總長は語る

『行くか行かぬか、そこは君の想像にまかす。今月末までに發表になるか、どうか、それはわからない。その時が來てみなくてはね。後任を、僕から推薦するかどうかも、わからない。僕自身の事を考へるのに忙しくてまだそこまでは、はつきり考へてゐない』

今度の博覽會に 大いに期待

儂は解禁即行論者だ

さくや入城した 藤山雷太氏語る

我國財界の大立物日糖社長藤山雷太氏は十九日釜山上陸以來慶州の古蹟をさぐり、廿二日午後七時入城したが車中に出迎へた記者に左の如く語つた

わしは大正五年の始政五年博覽會に寺內伯から招待をうけて朝鮮に來た、その際、寺內伯の慫慂により、平壤附近のビート（甜菜）を原料とする製糖事業を計畫し現在の朝鮮製糖工場の前身たる資本金五百萬圓（拂込百二十五萬圓）の朝鮮製糖會社を設立したが事業開始後創のことでもあり、且つ當時歐洲戰爭のため、各國が鐵の輸出を禁止してゐたので機械類を揃へることに少からず困難があつたりしたため、會社の經營意の如くならず、ついに其の後、明と合併して今日の平壤工場となつた譯である。こんな譯でやつと大正九年になつて、工場の竣工式をあげるに至つた。その時もわしは朝鮮に來たが、それから恰度十年目である。この間のことを考へると隔世の感がある殊に大正五年の博覽會を知つてゐる私は今度の博覽會に非常に期待して來た。大正五年の博覽會を見て歸つて計畫は製糖事業のほかに鐵道事業があつた。資本金一千五百萬圓で現在金泉附近の朝鮮鐵道會社線は私が計畫したものだつた。その他鮮南地方に鐵道を計畫したが、當時總監の時に私設の合同を策して現在の朝鮮鐵道となつた今でも私はそんな關係であの會社の相談役となつてゐる、私の經驗から見て朝鮮內の事業に內地の資本家をして投資せしむるには一度引ぱり出して見せるにかぎるいろいろ當局も宣傳に努めてはゐるがまだ、なかなか朝鮮を知つてゐる人は少い。この意味において今度の博覽會が將來の朝鮮開發に對してもたらす效果は偉大なものがあるだらう

『わしは金解禁即行論者だ。世間ではあまりにその影響について騷ぎ過ぎる、今迄すでに心あるものは充分考慮して來てゐるから準備は相當出來てゐるが當然だ、何時解禁しても多少の打撃はまぬかるものである。しかし今のやうに不安定な狀態では我國の事業は充分の發達は望みやうがない。例へば支那貿易の如き爲替の不安と金解禁のための圓爲替の影響でまつたくお話にならぬ前內閣であつても三土君など解禁斷行の肚であつたから今迄つゞいてゐたら斷行しただらう何れにしても政府でも民間でもあまり怖えがる、わしはあまり世間でいふ程の影響はないと思ふ、金の流出、物價下落、金利高といふことは免れないがどうせ一度は通らなくてはならぬ關門なら早く通つて財界の堅實な打撃に向ふべき基礎と方向を一日も早く確立することが得策だ

次ぎに糖業千斷の砂糖共販と關稅撤廢の運動に對して

反對を唱へてゐるものは極く一部でわし等はあまり問題にしてゐない、大體國家が關稅障壁を設けて保護する事業の性質は如何に保護しても將來見込みがないといふ事業ではない相當の期間努力を續けて行けばやつて行ける見込みが立つから保護するのである、平壤附近のビートだつて獨逸位の程度にはやれる見込みが充分であり、臺灣の砂糖だつて自給自足が出來るやうになつた一部の人たちがあゝ云ふからかうしやうなどといふ譯には行くまい、臺灣の砂糖も漸く世界產業の仲間入りが出來かけてゐる時だから問題になるまい、利をむさぼつてゐるなら社會的の問題にもならうが、現在の二十一か二圓の賣出値のうちには八圓五十錢の消費稅が含まれてゐる。もともと共販は各社が無謀な競爭をさけるために出來たことで一部が云ふやうなものでは決してない

最後に平壤附近のビート（甜菜）について左の如く語つた

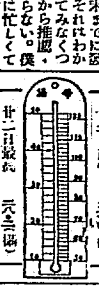
『もともとあの工場はビートを目標に設けたものであるが附近のビート栽培も當局の指導で大分盛んになつた將來はあの工場はビートのみを原料にしてやつて行ける見込みが充分あり、種子の更新やら栽培法の進步やら作付面積の擴張やらいろいろ困難はあるが素質が充分にあり目つ折角やりかけた仕事だから大正五年の博覽會を見て、砂糖工場と鐵道を計畫したが今度の博覽會を見てさて何をやるかなア、先づ平壤工場の充實位かな

（寫眞は藤山雷太氏）

あすの天氣（23）

豫報　曇一時晴

高氣壓は北の海から日本海を經て朝鮮に迫つてゐるが其の前線は不安定である支那側に一帶に低氣壓は低く全鮮的に曇相半し平穩ある明日は曇り勝ちである


廿三日正午　廿二日最低

俠艶靈劍（第四面に掲載）

―人―

◇本社訪問者（廿三日）
▲山崎傳之助氏（衆議院議員）▲谷河梅人氏（東京日日新聞編輯主幹）▲佐藤信毅氏（神戶新聞社京都日日新聞社長）▲岡田定信氏（神戶日日新聞社長）山根文雄氏（神戶新聞營業部京都日日新聞主幹）
◇朝井朔雄氏（朝鮮民報社長）今井達南氏（朝鮮民報東京支局長）▲見島紀七郎氏（福岡市工業聯合會長）▲大石光之助氏（靜岡民友新聞社長）▲柳澤富石氏（新愛知主幹）▲岡島松次郎氏（大阪朝日）▲志田周三郎之助氏（伊勢新聞營業部長）▲松本誠造氏（神戶新聞主幹）▲一力五郎氏（河北新報理事）嘉納虎太郎氏（小樽新聞編輯長）▲中堀末吉氏（北海タイムス東京駐在員）▲長野源氏（豐州新報重役福岡日々新聞社長）▲青木九十六氏（岐阜日々新聞營業部長）▲長野良次郎氏（福岡日々新聞理事）▲秋元政司氏（福岡日々新聞東京支局長）
◇藤山雷太氏（大日本製糖社長）二十二日夜入城、天馬投宿、二十四日迄京城に滯在二十六日朝出發金剛山を探勝し十月一日朝鮮製糖株式會社の式に列席し其後の日程は決定して居ないが大體平壤から黃海道方面を視察し更に北鮮開島方面を一巡して一旦歸城し支那上海方面を視察し十月中旬東京に開催さるる帝國工業家大會迄に歸東の豫定

―會―

藤山朝鮮製糖社長招宴　入城中の日本製糖株式會社々長藤山雷太氏は二十五日午後七時より朝鮮ホテルに朝野の名士を招き一席の宴を張る

趣味と貯蓄の 債券推獎!!
來月くじ
右御買求めの便法!!
▲安全・利殖の出來る割安債券▲
くじ落の値安ものを御選び下さい
くじ前には必ず騰ります!!
時は今や緊縮!!緊縮時代への御投資は最も堅實なる債券!!
日本勸業證券株式會社福岡支店
福岡市博多下呉服町（日本勸業銀行構內）電話一五五番

新開業、和洋室完備
茶代廢止、顧客本位
東洋ホテル
經營主　篠田東一
大連市伊勢町十六
電話七二一九三番

謝近火御見舞　京城本町　日の丸寫眞館　佐竹正義
謝近火御見舞　加藤商店印刷部　加藤愛治　京城本町四丁目
謝近火御見舞　京城本町　松田精米所　主　唐津政一
謝近火御見舞　撫順炭、官製煉炭、燃料一切　三國商會本町賣店　主任　松根熊吉
謝近火御見舞　出前迅速　來客叮嚀　京城庵本店　京城本町四丁目　電話本局二五一六番
謝近火御見舞　京城府本町四丁目　京城ラヂオ商會　電話本局四二四六番
謝近火御見舞　勇進堂　倉橋新太郎　京城本町四丁目二〇　電話本局一五五五番
謝近火御見舞　京城府本町四丁目一一三　あさひや蒲團店　中村金藏　電話本局三九一〇番
謝近火御見舞　株式會社　第一銀行舍宅　京城府本町四丁目
謝近火御見舞　吉松竹三　京城本町四丁目
謝近火御見舞　洋品雜貨商　小林尙一商店　京城府本町四丁目　電話本局一八六六番
謝近火御見舞　新聞　松本疊店　京城本町四丁目　電話本局三四三九番

二日續きのお休みに 湧きあがる人氣
博多どんたくも繰り込んで 開場以來のレコード

きのふの日曜と、けふの祭日をきつかけに朝博はいよ〳〵賑盛氣分を濃厚にし、廿二日には入場者五萬九千六百六十二名の多數に達し開場以來のレコードを破つた、廿三日は午前中に早くも三萬の入場者を算し、昨日以上の入場者を豫想され、おまけに廿三日は正午近く博多ドンタクの一行三百余名がはなばなしく會場に繰込むといふので會場は彌が上に景氣を添へた

どの乘り物も 滿員ばかり
會場の興業館は 札止めの盛況さ

廿三日、祭日の朝博は日曜の後を受けていよ〳〵景氣づき、午前九時の會場前から會場に向ふバスも圓タクも電車も滿員つゞきである 會場と共に、これ等の觀客はなだれのように會場に殺到し係員もあつ氣に取られる有樣であつた、一方會場内の施設は全く完備し、場外の興業物まで蓋をあけ客を呼び、演藝館、子供の國、野外劇場等各興業物等も全部滿員で後から後から新しい入場者が押かけ、中には余りの盛業に度肝を拔かれて遂に見物を斷念する者もある盛況であつた、また各特設館では活動寫眞や、各種の催しで客の吸收に努め朝博も全くきのふけふから最盛期に入つた譯である

さびしい仁川のこの頃

朝博もよそに仁川は博覽會開設以來全く火の消へたやうなさびれ方である、仁川としては、朝博を機會に大いに觀光客を吸收する豫定で各種の施設を凝らしてゐたことゝて失望の打擊は頗る甚大であるから仁川商業會議所内にある朝鮮博覽會仁川協贊會では二十二日府事務局に陳情書を提出し、仁川の虎疫は市の重要地をはなれかつ又發生地とは殆ど交通を遮斷してゐるから何等危險はない、事務局においては京城驛の旅客案内所では外來客に對し仁川觀光の勸誘に盡力されたしと要望する所があつた

どんたく乘り込み（下は福岡時實市長）けふ本社前で

海賊に 襲はる
デリール丸 虎口を脫す

【香港二十一日發】スマトラより營口に向け航行中であつた大阪商船デリール丸は二十一日早朝三時三十分ピアス灣の東方蘭領沖において海賊團に襲はれ印度人監視人三名負傷し船客はサント海岸に……

……の如く語つた
船荷はセメント、アルコール等約五百噸で乘客は一等四名三等および甲板客百三十九名を搭載してゐたが、突如海賊が甲板客にまじつて乘船してゐた海賊十三名が一齊に拳銃を構へ本船の汽艇二隻を掠奪し金品および人質として支那人船客四名を連れ去つた後逃亡した被害は武器、彈藥、金品等約六千圓見當である

中等教科書の 値下げ斷行
出版會社としては 數社のみを指定

【東京電話】教科書値下問題につき文部省は中學校、高等女學校等中等學校教科書を約二三割値下するため出版會社を數會社指定して指定會社以外の出版物は教科書として使用し得ぬ様省令を改正する事となつた

依然昏睡の 荒畑氏

【東京電話】廿一日東京ホテルで自殺をはかつた荒畑寒村氏は市外大久保百人町の自宅に移され廿二日は朝來昏睡狀態を續け醫者の診察を忌避してゐるが容態は左程心配ないので玉子夫人や親類の者が氏の枕頭をはなれずに看護に努めてゐる

保菌者三名
新町萬石町に出す
コ疫依然熄まず

【仁川電話】一時下火となつた仁川のコレラは二十二日に至つて山根町に入り同町二十七アワヤ洗濯業……

全鮮の柳人 百餘名を集む
我社の川柳大會 けふ盛會を極む

本社主催全鮮川柳大會は既報の通り二十三日午後一時から本社來賓室で開催、和田天民氏その他柳壇の人々百余名の參加、かゝる會合せは全くそれだけでも空前のことであり、席題に入り作吟選作の選に移つて賞品の授與があつて盛況裡に夕闇やうやく迫つた六時散會、なほ當日の席題は御路燈、地蜘、辻占、獨唱、雙鏡、無邪氣、賢ひ、夕燒のハ題、賞品は本社の金、銀、銅メダルのほか、京畿、三越、三中井、セヤマ、島屋、山邑その他の商店から寄贈の賞品があつた

休暇明けに 大活動
金澤檢事歸京す

【東京電話】濱田日活社長の取調べその他賣勳瀆職疑獄事件の取調べに京都、大阪に出張中の東京地方裁判所金澤檢事は二十二日午前七時二十五分東京驛着歸京し直に鹽野檢事正を官舍に訪ひ報告した休日明けの二十四日以後は檢事局は大活動にはいるものと豫期されてゐる

蜘蛛男 滿天下を騷がす

前代未聞の怪事件！探偵小說界の第一人者江戶川亂步先生苦心の大作！潮次興業部特選大映畫封切！

分島氏釋放 さる

既報分島周次郎氏一派の暴力行爲取締違反事件に關しては本町署において嚴重なる取調を行つてゐた

路上で双兒を安産

……祭日にちなんだお目出たい話、高陽郡纛島面孔德里農業林昌玉の妻金福順（二二）は廿三日午前五時卅分頃府内竹添町三丁目ガード下を通行中急に產氣づき生れた男兒が双兒でしかも男と女、附近の者が發見して直に高麗病院に入院したが母子ともにすこぶる健在で一家大喜びであつた

翁助君外遊

【東京電話】我國文壇の耆宿島崎藤村氏の令息翁助氏は二十一日午後二時東京發日帝の天草丸で外遊の旅に上つた目的地はベルリンに滯在中の新興作家センタコレヤ氏を頼つて行くのである

人參湯

……せなかつたのを斷然中止した▲鮮魚の賣行が急に惡くなつたので▲ブリ〳〵憤慨して『仁川の……』

運動界

神宮競技 陸上豫選

第五回朝鮮神宮競技大會、陸上競技京城豫選大會は廿二日午前十時から京城運動場に開催左の如き成績を示した

トラックの部

▲百米決勝 ▲一着矢野榮（總督府）十二秒十分の一、▲二着金長律（鐵）▲三着森野元則（龍中）▲四着矢野龍男（總督府）▲五着任正幸（セ專）▲六着崔炳國（龍中）▲二百米決勝▲一着矢野榮（總督府）廿三秒四▲二着任正幸（セ專）▲三着成有學（二高普）▲四着木村福信（鐵道）▲五着矢野賢次（總督府）▲四百米決勝▲一着深津健一（鐵道）五三秒五分の三、▲二着松岡一（京中）▲三着山根健一（京城）▲四着大森（培材）▲五着金允顯（京城）▲六着李承朝（徽文）▲八百米決勝▲一着京口武治（總督府）二分五秒五分の四▲二着深津健（鐵道）▲三着中野勇（京師）▲四着西村幸雄（龍中）▲五着金世會（養正）▲六着朴玉季（京師）▲千五百米決勝▲一着土居甲子雄（鐵道）四分卅一秒五分の四▲二着大島貞次（鐵道）▲三着金恩培（養正）▲四着李昇鐵（同）▲五着中村清（龍中）▲六着遠藤竹三郎（總督府）▲五千米決勝▲一着李成根（京城）一六分五〇秒▲二着大島貞次（鐵道）▲三着郭與根（總督府）▲四着松岡清（總督府）▲五着崔周元（京城）▲六着奥登伴（道師）▲一萬米決勝▲一着李成根（京城）三九分三十秒五分の四、▲二着崔周元（京城）▲三着宋與福（京城）▲四着馬鳳玉（總督府）▲五着金在湖（高商）▲六着黃鶴（高商）▲百十米ハイハードル決勝▲一着田中宗一（鐵道）一七秒十分の一（參考記錄）▲二着三宅辿（高商）▲三着金龍吉（鐵道）▲四着李正相（養正）▲二百米ハイハードル決勝▲一着宮山勳（鐵道）一分二秒五分の四▲二着松田師生（鐵道）▲三着宮川泰（鐵道）▲四着張泰垠（京城）▲五着向町正則（龍中）▲四百米リレー決勝▲一着總督府チーム四五秒五分の一▲矢野、李仁泰、內藤、矢野榮▲二着鐵道局チーム金、細干、宮川、青木▲三着龍中チーム▲小川、炳、奥田、森野▲八百米リレー決勝▲一着總督府チーム一分三三秒▲後藤、矢野榮、李仁泰、矢野榮▲二着鐵道局チーム▲金長律、松田、金龍吉、青木▲三着龍中チーム▲小川、炳、奥田、森野▲千六百米リレー決勝▲一着總督府チーム三分四一秒十分の一▲矢野龍、矢野榮、李仁泰、原口▲二着鐵道局チーム▲宮田、青木、松田、深津▲三着培材チーム▲四百米ローハードル決勝▲一着宮田勳（鐵道）一分二秒五分の四▲二着松田師生（鐵道）▲四着宮川泰（鐵道）▲五着向町正則（龍中）

ワヰルドの部

▲砲丸投決勝▲一等李俊甲（總督府）一〇米、三九▲二等金禹降（一高普）九、八八七▲三等陸京洛（養正）九、四三五▲四等金致毅（養正）九、三五二▲五等金隆爾（養正）九、三三七▲六等金李淵（京師）九、二三▲三段飛決勝▲一等後藤恭雄（總督府）一三米、五四〇▲二等三宅辿（高商）一二、九一五▲棒高飛決勝▲一等山本龍（鐵道）三、六〇米▲二等渡邊剛三（高商）三、三〇▲三等相原篤馬（京師）三、二〇▲四等八幡熱雄（京師）三、一〇▲五等杉田積（醫專）三、一〇▲六等佐藤司郎（城大）三、一〇▲圓盤投決勝▲一等鈴約翰（總督府）三五、九五五米▲二等崔榮洛（鐵道）三二、二六〇▲三等伊藤雄（京師）二八、三五▲四等相稻丸（藥專）二六、二七〇▲五等渡邊一郎（京師）二四、〇四〇▲走巾跳決勝▲一等宮川泰（京師）六、〇五米▲二等三浦秀吉（鐵道）五、九一五▲三等金龍雄（京師）五、八六〇▲四等馬鳳玉（總督府）五、八二〇▲五等太田健治（鐵道）五、七七〇▲六等小川銀二（龍中）五、五二五▲走高跳決勝▲一等松村正二（龍中）一米六五〇▲二等上原又男（鐵道）一、六〇▲三等杉田積（醫專）一、六〇▲四等池田根（京師）一、五五▲五等高佐根（醫專）一、五五▲ハンマー投決勝▲一等田中孝造（鐵道）三二米〇七▲二等渡邊一郎（京師）二八、九二▲槍投決勝▲一等崔利嗣（總督府）四八米二五▲二等佐野北八郎（總督府）四五、二五▲三等谷川

決勝入賞者は朝鮮神宮陸上競技大會京城道代表選手として出場參加權を得た

卓球豫選終了す

朝鮮神宮競技卓球豫選の優勝者左の如し
▲丸山有雄（朝銀）▲廣岡五郎（遞信）▲佛拔勝（一銀）▲淵重浩（釜路中央電話局）▲大島小太郎（一銀）▲山本正雄（一銀）▲小谷市（總督府）▲岡田大▲金錫瑞（商銀）▲深堀龍司（商銀）弘（投遞）

養正高普 優勝す
中等學校庭球聯盟戰

本社後援全鮮中等學校庭球聯盟戰秋季リーグ戰は廿二日午前九時から京城運動場で開催の結果養正高等普通學校は五三點を獲得し、遂に秋季リーグ戰の覇者となつた、本戰成績は既報の如し、第二日の成績左の如し
▲一等 養正高等普通學校、五三點
▲二等 京城第二高等普通學校、五一點
▲三等 京城師範學校、三五點
▲四等 京城第一高等普通學校、二七點

1―0 龍鐵勝つ
對大鐵戰

二十一日朝入城した大阪鐵道チームは豫定の通り第一戰を二十二日午後三時十分から龍山鐵道と交へた球爭相當龍谷西岡三氏大鐵先攻◇一回（大鐵）一番鶴谷中前安打して直に盜に生くる間に三壘川崎の遊前左に深く一壘に出し二盜先づ一死三壘の好機を得たるも今回三振島田右翼へライナーして獲らる（龍鐵）西村二一から粘つて遂に中堅に安打して龍代理の如く盜れば小幡投手頭を扱いて西村を迎へて二死後非常を狀石外野同校の捕邀ぶたどりて龍鐵のみ一點を得二回龍鐵三者退きも四回大鐵川崎遊撃安打右田前いて左中堤に二壘打して無死二壘のチャンスを又逸し七回迄毎回走者を出し殘壘を守したが入る事出來回宗一死PH松下死球に歩いたがPH中村三振續谷左飛に終りて入らず龍鐵打擊振はず七回平非の二壘打を加へて僅に三安打しただけでよく大鐵を押へて投切一點を生かして終に龍鐵軍勝つ閉戰四時三十五分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
大鐵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
龍鐵	1	0	0	0	0	0	0	0	×	1

秋の競馬 第三日目

朝鮮競馬俱樂部、京城俱樂部主催秋季競馬大會第三日（廿三日）の番組及び締切までの成績左の如し
第一競馬 發馬十一時 呼馬賽走、出場馬數四頭▲距離千八百米（一哩八分の一）▲勝馬名▲總投票數二四二四票▲優勝馬プンゴブシ（騎手東西）タイム二分八秒▲一番エナメル（騎手脇本）投票數三五三票
第一競馬 發馬十一時卅分▲朝鮮産抽籤馬競走出場馬數四頭▲距離千八百米（一哩八分の一）▲總投票數一八五九票▲勝馬ボウ
第二競馬▲三着サンライト（騎手山田）投票數七一〇票差身二分の一馬身▲入賞等外馬名キンレイ
第三競馬 發馬十二時▲朝鮮産抽籤馬競走出場馬數三頭▲距離千八百米（一哩八分の一）▲總投票數二一七八票▲優勝馬スムカ
第四競馬（甲）發馬零時廿分▲朝鮮産抽籤馬競走出場馬數六頭▲距離千八百米（一哩八分の一）▲總投票數二四二九票▲優勝馬ケ▲一着リ▲入賞者外馬名タケ、ヨシ、ロクユウ、ハヤテ

高級醬油
祐
キッコーユウ醬油
斷然!!群を拔く
キッコーユウ……
鮮産品にして斯くの如き優良な醬油がある事は……半島釀造界の誇りである
キッコーユウの人氣の良いのも畢竟優良品なるが故なり……
●於各博覽會金牌十數回入賞

新秋
流行セルの御用は三越へ

キキメで賣れる！日東カゼ藥

社債償還廣告
當會社第三回社債總額金五萬圓也（昭和三年十月十五日發行）右ハ昭和六年七月十五日償還期日ナル處今般都合ニ依リ期日前償還可致候ニ付來ル九月卅日限リ債券及利札引換ニ被下度候
昭和四年九月廿四日
大田電氣株式會社
追テ償還期日迄ノ利子ハ左記ノ通リニ有之候

秋季競馬大會
場所 京城府東大門外常設競馬場（雨天順延）
九月 廿一日（土） 廿二日（日） 廿三日（祭） 廿八日（土） 廿九日（日）
社團法人 朝鮮競馬俱樂部

昭和四年度式特許
日本一の稻扱機械・製繩機械
本社のモットー（最良機を最廉價にて提供す）現下見本機大破格特賣中（申込早い方御徳）
カタログ無代進呈
特約者至急募る
大阪市港區大正橋西詰 帝農商社

頭痛にノーシン
妊娠調節相談
月經滯り相談

京日案內
記者 譲店 五圓 ラヂオ 恩給 玉突 電話 ほね 寫眞

特別案內
支部長採用 朝鮮教育大觀社
安價讓渡 中古自動車 仁川自動車商會
淋疾・梅毒・下疳 泌尿生殖器病科 京城明治町 塩井醫院

大邱當面の三大問題
水電、瓦斯、邱馬線 成行如何注目さる

大邱當面の三大問題として水力電氣、ガス、邱馬線問題は全府民の要望のみならず關係各方面からこれが成り行き如何を重大視してゐるが水力電氣は南鮮における電氣統一と至大の關係にあり今後の動力問題上ゆるがせに出來ないものでありガス問題は又現代都市として大邱に必須缺くべからざるものであり邱馬線問題は大邱を中心とする慶北一帶への物資の供給地として釜山と共に馬山を吞吐港たらしむべくこの線を必要とするものでこれが成否は大邱將來の發展に至大の影響ある事は今更說をまたない處で解決も又一日も猶豫し得ない重大問題で大興電氣株式會社長小倉武之助氏は約一ケ月間も上京し關係各方面に向つて陳情してゐたが二十一日歸邱左の如く語る

邱馬線問題は六十哩六百萬圓といふ金額で直ちに許可されるといふことはあるまいが現に角山願者の一人長尾半平氏と數回會見し今後に善處すべく具體的の打合せをなして來たが少し好況に向へば經濟線であるだけに大邱、馬山は勿論關係各地に好影響を齎らすことは、當然であるので側方面からも相當に進め許可になつた曉には大邱は少しも心配することはない、水力電氣問題は目下茂木に人を派して實地調査中であるから之れが終れば根本的方策をたてることにしてゐる工費は少なく見つもつても二、三百萬圓は要するだらう、が内地資本家の解諾を得てゐるので資本の力の心配はないから調査さへ完了すれば創立に着手する此の計畫は五千キロの水力電氣を得ることが出來るので將來南鮮一帶の需要を充たすべく第二の水力電氣の發電所を求めてゐる譯である、瓦斯問題は大邱ほどの大都市としては勿論必要かくべからざるもので認可されんことを希望してゐるが資本金は五十萬圓とし差當り二十五萬圓もあれば結構と思ふ株は全部大邱で持ち總て大邱のものにした（大邱）

晉州地方旱害甚し
内地渡航者續出す

慶南晉州地方は六十年來の旱魃と稱せられ晉州郡は平均四割乃至四割五歩作、泗川郡は三割乃至三割五歩作と稱せられ、生活難に遭られて内地渡航をなす者續出し、慶南の如きはその爲に民衆困窮の狀態に迄されて居る有樣である、殊に慶南においては有識者は多數の農民より施米を強要せらるゝを氣遣つて晉州邑内に移居せんとするもの多く、冬期に至れば一層深刻なる悲慘狀況を現出するものと見てすくなからず憂慮されて居る（晉州）

安邊の共濟組合成績

安邊郡内における小炭生産資金は鶴浦、臥峴、安邊三ケ面内六ケの共濟組合が總計三千六百圓を借入れ主として鶴浦および臥峴鑛區へ投資に充當し鑛區内の鑛は元山に搬出し販賣用に供し又は市價の數倍を生産して販賣用肥料用と二鑛を生産して居るが鑛は昨今一枚九錢見當で取引さるゝに到し一日一人の生産十三枚で原料代を削除しても二日の日給六十五錢に達し元山府内の問屋又は高利貸に資金を仰ぎ製品もその自由に委して居た當時に比しいちじるしく有利なため一般から一方ならず喜ばれて居る。なほ同組合員は無煙炭の製品を一個四千圓以内となすことに申合せて居るが昭和二年の調査によるも郡内の年平均數は百圓に比しいちじるしく低減し極力生活難の方途を講じて居る（咸興）

自動車衝突
二名即死す

二十二日朝大邱を發した乘合自動車五十四號が同日午後一時五十分頃慶北東部安東郡東面一二五番地の急カーブを廻つて同所に來た荷物自動車を避けんとして轉覆し乘客の一人長尾半平氏の荷物自動車三十八號に衝突した乘客の中に居合せたものが側面に衝突しそこに居合せた名を車輪にかけて即死せしめ乘客二名に重傷を負はせたが乘客の一人は幸ひ負傷なく運轉手は兩名とも傷を負ふたのみであつた（大邱）

漁大津港改修
今月末工事に着手

漁大津港は咸北における鰮漁其他有數の漁港であるが同地方民は財政緊縮の結果漁港修築は中止又は延期せらるゝのではあるまいかと不安にかられて居たが本年度國庫補助金五萬圓の中三萬二千圓を減額し減額の分は次年度に繰延べらるゝ事となつたので漸く蘇生の思ひをなし本年末から起工に着手することゝなつた

馬山の闘牛

馬山牛市場組合主催の闘牛大會は十九日から二十一日まで三日間開催し連日數萬の觀覽者があつた甲組一等賞には金百圓、乙組一等は金五十圓以下各三等まで賞品を付しそれぞれ優勝者は賞金を與へたその結果は左の如くである（馬山）

▲甲組一等、昌寧郡靈山面黑七歲牛湖里八歲牛斗七牛　二等、馬山府黒四歲河海鍋牛、三等、馬山府黒四歲牛

▲乙組一等、黒六歲馬山府東中會社牛、二等、黒十歲馬山府元町朴猷九、三等、黄八歲馬山府元町玉龍換

慶北雜俎

◇第二十師團特別教練官會議は來る十七日から十日間に亘つて湖南一帶の地において行はれることになつてゐるが大邱步兵第八十聯隊の將校も之に參加すべく十六日朝投鳥致院に向ひ同地で大田大隊と同じ行軍で南下することになつてゐる

◇大邱府營のスは開業後僅か半車輪間に色んな好ましからぬ風紀問題が起りそれに監督課を悩まして居たが込まれ料金の低減や運轉手の態度を改善せしめ全く營業開始後の車掌一同が同盟罷業に出んとしたが府當局一同の斡旋によつて要無解決した。

◇膃子を池畔に誘ひ出して突落して溺死せしめた慶北軍威郡召保面河洞南聚秀の後要学金逍一八）の公判は二十一日大邱地方法院第二號法廷で津村裁判長係、今泉檢事立會の下に開廷され今泉檢事は懲役十年を、求刑した判決言渡しは二十五日附

◇大邱府時間勵行會が二十日新に生れ事務所を商業會議所内において大々的に會員の募集に着手した

◇廿三日午後一時から府廳で新羅王始祖、赫居世四千餘、味鄒王陵の秋季祭典が行はれるので須からは今村知事が朴爵を隨えて參列し、祝文を奏した（大邱）

◇慶北盈德郡江口學校組合管理者土松長生氏辭任により後任として職員一致の推擧を受けた前郡屬重信氏は家事の都合上固辭して受諾しないので廿一日更に候補の浜田雄男氏に交渉の結果同氏が快諾したので管理者後任問題も一段落を告げた

◇二十一日午后八時頃大邱府明治町二丁目卅八番地先道路に通りかかつた大邱府南山町金相九は風呂敷包みの女の嬰兒を拾ふ

公職者大會出席者

來る十月六、七、八三日間京城で開催の全鮮公職者大會に關して公州郡では協議の結果代表者および提案の件は左の如く決定（公州）
△代表者＝道評議員柳益米、洪在興、九山虎之助及面協議員外山喜右衛門
△提案の件
一、公州立高等女學校道地方費移管の件
一、在鮮官吏待遇の件
一、所得稅廢止の件

群山から

◇朝博のお流れ客が、早くも入り込んで來る二十三日には龍潭、二十二日は面暦記六十節、十月三日には湖南洲事協會の展覽會等々、お蔭で群山府の係員はこゝも大多忙

◇群山府政權の擴張は隨分久しい間の懸案であるが全州のそれの隣に市驛を突き返される樣な事は、ないしてありますまい、内務部でも唯時期の如何を見て居るし絕對的のもので大丈夫だと前山府尹の談ばなし

◇群山獵期に這入つた群山附近の山野に、十五日からズドーンの許可を受けた大狗は廿名であつた

◇群山體育協會では來る十月五、六の兩日第二回湖南野球大會を群山に催すことゝなつた、參加見込みは木浦、光州、全堤、全州、裡里、江景、大田、群山の九チームであるが、群山からは朝鮮人側に殊友クラブが別に出場すべく猛練習を續けてをり秋のシーズンを飾るこの大會にファンの期待が大きい

神宮競技
咸南豫選

朝鮮神宮競技咸南豫選は二十二日咸興高等普通學校々庭で舉行成績左の如し（咸興）

トラック

▲百米決勝　一着賀推（咸師）十一秒五分の四　二着村山貞雄（咸師）三着武山榮雄（咸南）
▲二百米決勝　一着賀推（咸師）廿五秒五分の四、二着藤根加（咸興）三着田中雅孝（咸興）
▲四百米決勝　一着江原直己（元中）五十九秒、二着西館貞賀（咸高普）三着八木完治（元中）
▲八百米決勝　一着朱熙富（咸興）二分二十一秒五分の四、二着嶋正雄（定平）二分廿二秒五分の二、三着朴建彦（咸興高普）
▲千五百米決勝　一着李連鍋（咸高普）四分五十二秒五分の二、二着朱熙富（咸興）四分五十四秒
▲五千米決勝　一着李奉鍋（定平）十八分廿四秒五分の二、二着黄基瑞（元山）三着都基浩（咸興）

フキルド

▲擲抗　一等金相洙（咸興）四六米四二、二等菅野正（元中）三等細野利已（元山）
▲棒高跳　一等富田省一（元中）二米八〇、二等川端義雄（元商）三等金信杰（咸興）
▲圓盤抗　一等原武雄（興城）三三米〇三、二等西本數員（高普）三等八木完始（元中）
▲走巾跳　一等村山貞雄（咸師）五米九七、二等崔弘奎（元中）三等上原勉（興南）
▲砲丸投　一等原武雄（興南）一一米五六、二等元熙國雄（元高）三等小林喜代次（元高）
▲走高跳　一等下脇光雄（咸興）一米六二、二等崔弘奎（元中）三等菅野正（元中）

中等學校野球戰
【第一日】

湖南中等學校野球戰は廿二日午前九時裡里農林グラウンドにて擧行、全州から林知事・大島内務部長も臨場し第一回戰大中對光中は神本氏先攻嶋尾（球）伊藤中山の審判にて開始されたが期待された湖南の雄光中と初陣の大中とは豫想の如く大スコアーで光州先づ一勝す

（先攻）	一	二	三	四	五	六	七		
大田	0	0	0	1	0	0	0		1
光州	0	3	2	8	2	3	A		18A

田：佐山、方野山、秋山、諸大杉、杉緒、大野、重村、波邊、松田、庭類
大：7 2 6 8 1 9 4 5 3
州：光　井子、口本、雜、笠、江虫、河崎、金、河佐、藤下、岩谷、金
光：5 3 6 2 1 8 9 4 7

不職勝組の第二回戰裡里農林對全州高普戰は技術伯仲と思はれる樣ならざやかなシートノックに興味を興へ正午伊藤（球）大野中山（壘）氏の審判全州先攻にて開始された、戰は果然接戰となつたが球を得意とする投手戰となつたが打撃においてやゝ强味ある全高に押され十對七にて裡里の敗戰も遂に涙ゆ

（先攻）	一	二	三	四	五	六	七	八	九		
全高	0	0	0	2	1	6	0	0	1		10
裡農	2	0	0	0	1	0	0	3	1		7

全州：田、藤、牧、宗、中、河、池、井、劉、竹下、岩本、野山
　　　6 7 2 1 5 3 9 4 8
裡里：門口、小宮山、高橋、野、池田、村井、森山、小宮山、中野、金、貞、藤本、永尾
　　　9 6 5 1 2 7 4 8 3

不職一勝戰中對光中戰は午後三時より中村（球）佐藤、大野（壘）氏の審判群中先攻にて開始され群中名打の四球は光中の打撃を全く封じ六回まで四對四で進み頗に激賦の觀は逆轉を許さなつたが七回に群中中堅をプレートに代らせて打ちまくられ九回に二點を挽回したが遂に七A對六にて群中惜くも涙を吞む

（先攻）	一	二	三	四	五	六	七	八	九		
群中	0	0	0	0	1	3	0	0	2		6
光中	0	0	0	1	0	3	3	0			7A

中：原、子、恒、西、中、村、名、田、柴、名村、中西、山中、田辺、越智、辻本
群：6 9 7 8 1 5 2 4 3
中：口　井木、崎、藤、野子
光：江谷、笠、虫、河、佐、牧、藤
　　6 4 5 2 1 8 9 3 7

大公會

鎭海要港部司令官櫻井海軍少將は來る二十九日鎭海驛頭及驛附近に鎭海馬山の有志七十餘名を招待して大公會を開催すべくそれぞれ案内狀を發した例年當日は瀬紛天狗がつめかけて非常な大賑ひを呈する（鎭海）

水産宣傳歌
入賞者發表

慶北水産會では今春その筋の補助を得て經費六百萬圓を投じ水産宣傳歌、水産節、鰯の歌、鰯踊節、都々逸の宣傳歌を募集中でそれぞれ選考の手元で銓衡中であつたが二十一日左記の通り當選歌の發表があつた因に歌詞は作曲の都合で後日發表のはず（浦項）

水産節當選一等賞一百圓也釜山府本町一丁目吉津鹿入（慶南水産會主事當選恒）二等賞五十圓也平壤府船橋里原田貞輔三等賞二十圓也慶北浦項東濱町原田靜（慶北水産會書記長谷川俊）佳作選調を是十江原道蔚珍郡西野秀次郎慶北盈德郡南亭面公立普通學校金鼎山、慶北浦項面次洞古板岡之助（延日郡水産技手）鶴踊江節二等賞三十圓也大邱府東雲町福本鐵千代（慶北產業課水産技手）二等賞二十圓也全南光州高田一郎、三等賞浦項東濱町岡田靜、佳作岡人大邱府三笠町井上洋二郎、慶北浦項南濱町外里與手（浦項警察署巡査部長）都々逸一等賞二十圓也京元線原須藤順三郎、二等賞十五圓也晋川縣小豆島馬木林賓弘前、三等賞十圓京城府蓬池洞柳田恩草、佳作慶北九龍浦仁井田益藏江原道江陵河村靜男、慶北九龍浦仁井田益藏

虎疫に非ず
陰性と決定

さる十六日慶北醴泉郡の某女（二）が仁川からの歸途沃川驛前旅館で吐瀉したのを沃川驛員が聞き込み時節柄大いに驚き沃川署に報告したので署では公醫および係員現場に赳き應急の處置をなし患者を避病舍に收容手當を加へ一方檢便を醫務部に送附したが衛生課で檢鏡の結果十八日陰性と決定し虎疫でないことが判明した（淸州）

朝博觀覽者
井邑觀覽團

◇…平壤に於て開催中の朝博平南協賛會主催平壤史蹟名勝展全國土産品展は共に大人氣であるが當局では他地方からの入場者をして充分に觀覽せしむる方法として廿一日から團體觀覽者以外の觀覽者に對しては入場料大人小人の別なく金三錢を徵收する事となつた

井邑郡觀覽者人員は廿日までに千六百余名外に學校生徒六百余計二千二百余名に達した（井邑）

合財袋

◇…廿一日平壤高射砲聯隊在の鍍業部々員其他の人々五十餘名は廿二日の日曜と廿三日の祭日の休暇を利用し朝博見光のため京城に向つた

◇…平壤におけるゴム靴製造業は本年は例年より約一ケ月も早く需要期に入り盛んな註文に接してゐるので各工場では徹宵後は一齊に夜業を開始した

◇…平壤府臨檀里の大日本製糖朝鮮支店では東京、大阪の三越、白木屋、大丸、京城の三越其他で賣り出したビート糖テーブルシュガーの好評に鑑み本年はこれが大增產をなすと

◇…平壤府竹與里支那人串商宗要譚氏（二六）は廿日午後九時頃練光亭前の大同江に投身自殺を遂げた原因は家庭の不和

かん人

▲晉木武三氏　廿一日平壤發京城へ

▲朱仁變氏（茂山郡守）廿日來釜打合の爲め上道廿三日歸任

▲大野藤次郎氏（茂山警防組頭）廿日成北消防協會出席の爲歸宿

十月新譜

日本ビクター　オールフアーストニユーレコード　九月廿五日　全國一齊發賣

三曲合奏　新娘道成寺　箏 牧瀬喜代子　尺八 宮城道雄
三曲合奏　千鳥の曲　尺八 吉田晴風
薩摩琵琶　本藏下屋敷　太夫 竹本大隅太夫　三味線 鶴澤道八
筑前琵琶　本能寺　榎本芝水
長唄　愛の古巣
ユーニーク歩・道　中山晋平作曲　伴奏 鈴木靜一
新民謠　雨降りお月　獨唱 佐藤千夜子
青い芒　伴奏 中山晋平
ジヤズソング　黒ゆりの花　獨唱 佐藤千夜子　日本ビクター・ジヤズ・バンド
君戀し　唄 二村定一
新小唄ジヤズソング　金座金座　唄 二村定一
新小唄　不忍小唄　唄 葭町二三吉
童謠　雨降り雲　獨唱 平井英子
兎のダンス　伴奏 中山晋平
童話　毬ちやんの繪本　獨唱 平井英子　松山浪子其他

浪花節
小金井小次郎　木村友衛
清水次郎長　入洲東天
加賀鳶松五郎　林々木米若

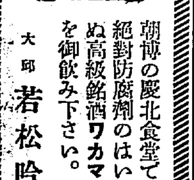
ソプラノ獨唱　旅愁　關屋敏子
故郷の廢家　伴奏 ミヤ・パン
長唄　鞍馬山　唄 芳村伊十郎　三味線 杵屋榮藏
琴古流尺八　鹿の遠音　荒木古童

九月臨時發賣新譜（十八日發賣）
映畫小唄　摩天樓　時雨音羽作詞 佐々紅華作曲　獨唱 佐藤千夜子
日活映畫「摩天樓」の主題歌。中野英治主演の近日封切映畫。現代科學文明が持つ凡ゆる奇怪の分子を搔き集めた近代生活一大交響樂。近代人の胸に泌々と迫る唄です。
新作小唄　緊縮小唄（鳴物入）　西條八十作詞 中山晋平作曲　唄 葭町二三吉
世を擧げての緊縮に際して唄ふべきは此の小唄。豊かなユーモアと明るい曲調は自づと人心を緊縮へ誘ひます。JOAKより放送されて素晴らしい喝采を博しました。

俚謠・民謠
よされ節　出崎たよ子
佐渡おけさ　菊池歌樂
伊那節　伊那藝妓連
よさこい節　高知藝妓連

お座附　越後獅子　唄 葭町二三吉
端唄　三下りさわぎ　小静・秀葉
端唄　潮來出島　唄 明石屋みき光
端唄　鹿兒島節　元祿・貴美子
五段返し　三味線
端唄　名古屋甚句　南地力松
端唄　さのさ節　南地力松
江州音頭　木下藤吉郎　櫻川大龍
映畫說明　切られ與三　說明 國井紫香　伴奏 和洋合奏

洋樂レコード　五十六枚
交響樂　第六（田園）交響曲　ベートーヴエン　クーセヴイツキー指揮 ボストン交響樂團
同　イタリイ綺想曲　チヤイコフスキー　ストコフスキー指揮 フイラデルフイア管絃樂團
同　オムフアールの紡ぎ車　サン・サーンス　メンゲルベルク指揮 ニユーヨーク・フイルハーモニツク
同　ペール・ギユント第二組曲　グリーク　グーセンス指揮 交響管絃樂團
獨唱　歌劇「ノルマ」　ポンゼル
同　懐かしきケンタツキイの家　ガリ・クルチ
同　思ひ出の懐しき



朝博の慶北食堂でも絕對防腐劑のはいらぬ高級銘酒ワカマツを御飲み下さい。
大邱　若松吟釀

急告
安價ナル包裝ヲ御利用下サイ
◎鑛石入麻袋
◎古セメント袋類（加工改造）
新古鐵銅商 麻袋賣買
平壤府警察署通江岸へ
當所商店
電話一〇一三番

同民叢書第一輯
ドクトル 工藤武城氏著
醫學上より見たる内鮮の關係
定價金拾五錢（送料共）百部以上一割引
發行所 京城府　振替京城二九　同民會本部

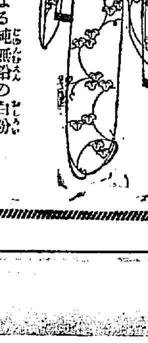
齒科專門 鈴木齒科醫院
京城府黄金町三丁目
電話本局二一三二番

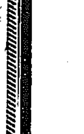
投網並釣具
品質の優良價格の低廉發送の迅速なる弊店を御利用下さい
投網（四分目 五分目）二尋　三圓 二尋半　拾參圓
覆網　三間　拾五圓
一式　漁釣具
御小賣共定價販賣
京城府明治町二丁目（交番所前）
秋岡商會
振替京城一三九〇番　電話本局二二五六番

專門製作
京城府長谷川町（公會堂筋向）
高野義肢製作所
電話本局一九六番
（見本郵呈ス）
◎義手足元祖如何ナル不具者モ又セキズイ病モ器械術應用ニテ根治ス
◎昨年長谷川町公會堂前ヘ移轉、各種御用命ノ上ハ郵便廻送ノ寸法御通知ヲ乞フ

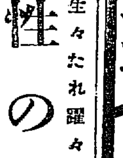
内科・レントゲン科
醫學士 長谷川與一郎
長谷川醫院
電話龍山六七四番
龍山練兵町

中西テント
天幕雨覆日覆製造販賣
京城驛前
中西テント商會
電話本局二〇七六番　振替京城一二〇七六番

御園白粉

地肌まで色白くなる純無鉛の白粉


世界一の蛔蟲驅除藥（專賣特許）
マクニン錠
蟲下し菓子 マクニンゼリー
大阪道修町二　藤澤友吉商店

何だか癪に觸る
どうも蟲が好かん
蟲が本心か
人間が本心か
蛔蟲寄生者は兎角蟲に操られて幸運を取逃がす。
『恐ろしい蛔蟲』と云ふ小冊子を御申越次第進呈


生々たれ躍々たれ、陸々たれ！
性の健康……トリカピン

滋養强壯劑
ソマトーゼ
運動の秋!! 健康の秋!!
眞の健康を得んと欲せば、既に三十年の歷史と、全世界醫學權威者よりの光輝ある學術的確證を得たる肉アルブモーゼン製劑ソマトーゼを用ふ可きなり。
ソマトーゼは用量僅少、服用容易にして吸收、類化し易く、一般虚弱者、榮養不良、疾病恢復期、貧血、肺結核、神經衰弱、姙婦、授乳婦人、虚弱小兒等に投與して血肉の生成、食慾の增進、精力の充實等に偉效を奏す。
粉末　一〇〇瓦 四圓五〇　五〇瓦 二圓三〇　〃
液狀（甘味二種）一瓶 二圓〇
各地藥店にて販賣　說明書無代進呈
【獨逸バイエル製】
バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社
神戸局郵便私書函一〇七番
S.221

俠艶靈劍 [166]

平山蘆江 閲
藤島一虎 作
竹中英太郎 畫

前後の敵 (七)

『どうか、私の事は御心配なく旅立の御仕度をなさつて下さいませ』

雪江は、吉兵衛の家にゐた頃、一度は信州高遠へ兄を訪ねて行く覺悟をした事もあつた、お妙が大阪へ行つたら、その後で高遠へ行かうと決心したのであつた。

『仙太郎のやうな無頼漢にさへ見込まれてゐないのでしたら、たとへ私が大阪へ旅立つても、近所の方々にお願ひして母上一人を殘して置けますが、私が居なくなつては迚も氣がかりでそんな事は出來ないし』

『いゝえ、私一人で高遠へ參ります、さう決めましたの』

『そんな無鉄砲な事を……それに途中でどんな憂目を見ることか……』

文之丞を戀してゐる女、と思ふと、お妙は雪江に對してある憎しみに近い物を感じるのであつただが、また一方には、どうにもならぬ戀に惱んでゐる、哀れな女に對する深い同情心とを持合せてゐた。

坂部の厄難から救出して來て、恰度七ケ月、一ツところに起臥してゐる間に、徐々雪江の氣持も判つて親しみの度が深くなる許りで離れ度くない氣れが強くお妙を支配してゐた。さうした氣持は、雪江とても同じであつた。便り少い身に、お妙の姉らしい親切が身に沁みて嬉しく、文之丞への未練を斷つ爲には、兄を追ふて高遠へ行くのが一番だと思ひ乍ら、お妙の傍から離れる氣になれないでゐるのだつた、しかし今こそ江戸の土地を離れる時と心をきめたのであつた。

『雪江樣』

何か思案に耽つてゐたお妙は決心がついたらしく改めていつた。

『はい』

『あなたも私と一緒に大阪へお出でになりませぬか、さうして下されば私も氣に心が變らないし、途中も、一人だと寂しい思ひをしないで行けますから』

『……』

『お厭?』

『いいえ、ねえ樣と一緒なら、何處だつて喜んで參りますが…』

『それなら』

『でも費用が大變で……』

『水臭い、そんな心配なぞ…』

『では、一緒にお供さして頂けますか』

『私の方からお頼みするのですよ、とに角、上方見物をすると思つてね』

『はい』

『話がさうと決れば、何より先に早飛脚を頼んで、御師匠に安心させてやらねばなりませぬ』

お妙は大急ぎでその旨認めて、馬喰町の飛脚問屋に依頼して歸つて來た。

『これから命の瀬戸際だが……』と、お妙は獨言した、黒江町にゐた頃、さして金には困らなかつたが此方に來てからは、持つてゐた金を使ふだけで、收入とては一文もないので、不如意勝であつた。

雪江が、旅費が大變でせうといつたのも、それを知つてゐる爲であつた。

その心配にはといつたものゝお妙にはそれがどうにもならなかつた。

JODK プロクラム

九月二十四日 (火曜日)

午前一〇、〇〇 蠶業概況、各地天氣實況
同 一〇、三〇 料理獻立『叉燒』(內鮮共) 日用品値段
同 一一、〇〇 家庭講座『信仰と家庭の幸福』 都 鎬 鎬
正午 時報、ニュース
午後〇、二〇 音樂(ビクター) ラヂオ學校『修身童話』 佐田 至弘
同 一二、一〇 婦人講座『御國振に就て』 東洋看護婦會 伊藤みどり
同 三、四五 ニュース、官廳公示事項、氣象概況、各地天氣實況
同 六、〇〇 初等英語講座 笠谷保太郎
同 六、三〇 音樂(ビクター) 童話『破足の止吉と鶴子さん』 大石 逸平
同 七、一〇 口演 神宮式年遷宮(上) 明治神宮々司 高松 四郎
同 七、五〇 ニュース、官廳公示事項
同 八、〇〇 內地中繼 テノール獨唱 大阪 演奏者 ボヘクイタ 伴奏者 カバローン 歌劇挨拶曲六曲
熊野民謠(東京より) 一、よいこの節。二、まんごろ節。三、大漁節 三重縣南牟婁郡阿田和村 北源一郎 和田直次郎 鈴木くまの
脚本朗讀(東京より) 岡本綺堂作『鬼の腕』
櫟木屋甚太夫 飛鳥政一郎
その女房 曾根崎恕太
その娘 高松花子
若き佛師 仲佐 飛朗
香具師 田中平二朗
武士 中川潤一朗
びつこの老人 吉岡吉太朗
その孫娘 鳥日きく子
近所の男一 三井利一朗
同 二 堺吉 二朗
順明寺僧一 原山 那朗
同 二 松岡羽太朗
同 三 鵜岡 達朗
脚本朗讀 かもめ座
解說並放送指揮 羽村 米藏
効果 望月春之助
同 九、三五 ラヂオ體操 茂雄
同 九、五〇 翌日プログラム發表、氣象概況、各地天氣實況 ニュース、官廳公示事項(再放送) 時報
同 一〇、二〇 野談、西太后雅樂 明曲 尹白南

東亞倶樂部

大日蓮 十二卷

大正館

一殺多生劍 十二卷

新女性鑑 十卷

中央館

伯林の狼 六卷

ロッキー破り 全六卷

筑波嵐 全八卷

大印 滋養糖

乳兒榮養料
ー牛乳榮養の必需品ー

○大印滋養糖は牛乳の成分を補充して母乳と同じ榮養價にするものです
○牛乳やコナミルクでお兒樣をお育ての時この滋養糖を入れて與へられゝば榮養不良や胃腸病にかゝる憂なく健全な發育を遂げられます

◇藥店食料品店にて販賣
◇說 明 書 贈 呈
◇にせ物有大印に御注意

株式會社 和光堂
東京市神田區鍛冶町九
大阪市東區南久太郎町

●大印と和光堂製に御留意

專賣特許 糠漬の素 (ヌカヅケノモト)

登錄 商標 (クニ印)

愛用者へ謹告

ある商品が、よく賣れる、よい商品だ、自然人氣がよいと見ると、すぐにその商品を眞似てちよつとも獨創的でない、似ても似つかぬ、品質劣等な、粗悪な商品を賣出すものがあります。本品糠漬の素も、その眞似さ、効能の大なるを見て、粗悪極まる類似品を賣出してゐるものがあります。で、江湖の愛用者は絶對的信用を東京帝國大學工學部應用化學科、友田宜孝先生指導、海軍中將山路一善氏を所長と頂く東京酵素化學研究所の謹製によるものにおかれ、ミクニ印のマークある「糠漬の素」と指命してお買求め下され度、二百四十五入一罐五十五錢の外はありません。

効能一般

各種漬物の風味を著くします
食慾を進め消化を助け、榮養を倍加します
流行病菌、寄生虫卵を殺菌し、病原を豫防します
新規に糠味噌を作るに用ひれば速かに熟します
糠漬の臭氣を除き、糠味噌の臭みが手に殘りません
樽内の腐敗を防ぎ小蟲や蛆がわかず漬物は清潔に保たれます

使用法

一、糠漬(一斗樽)には最初スープ匙で五六杯
其後は一週間毎位に三四杯を混ぜること
一、鹽漬・淺漬・澤庵漬(各四斗樽)には漬込の時に三十匁乃至四十匁を振りまくこと

販賣店 到る處の漬物屋、食料品店、乾物店、藥店、酒店、百貨店にあります

東京帝大工學部應用化學科 友田宜孝先生指導
東京酵素化學研究所謹製
所長 海軍中將 山路一善

發賣元 株式會社 松下商店
大阪高麗橋二 振替大阪一六

特約店
京城 辻本商店
京城 吉川商店
仁川 中村商店
釜山 あづま屋
新義州 中山商店

近來粗悪な類似品がありますからミクニの印マークと酵素化學研究所製に御注意

定價 二百四十五入一罐 五十五錢
送料 内地 十二錢

ほんのり色白くなる レートフード

創製發賣より十五年

益々輝く この眞價

本品の國民的愛用が増せば増すほど、種々の類似品も出ませうが……類似品が出れば出るほど……他に眞似の出來ない本品の特色、優れた品質効用、廣い用途、低廉な價格などが、益々はつきりお分りになりませう。

極めて濃厚な乳白液でありますから、五倍位に淡めてお使ひになりましても、普通の化粧液の働きをして、お徳用第一です

大瓶 三〇錢・特大 五〇錢

一瓶で一家の御用に
父のヒゲそり後に、母のカクシ化粧に、姉のお化粧下地に、妹の通學整容料に、皆様を美化します

東京・大阪 平尾賛平商店

滋強飲料 カルピス

●ノーシンのむので仕事がズンズン●

品質優良で
目方も大きい
匂ひ泡立ち
とてもよい
オツペケペツポ
ペツポツポ

ホーサン入 牛乳石鹸

N.S. 116

赤玉ポートワイン

びみ じよう ぶどう酒

結論は
實行也
赤玉の
斷行也

(卓上瓶あり 五十五錢)

991